

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 国語 科目 言語文化

教科：国語 科目：言語文化 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 組

使用教科書：（精選 言語文化 三省堂）

教科 国語 の目標：

- 【知識及び技能】国語を適切に表現し的確に理解する能力を身につける。言語感覚を磨き言語文化に対する関心を深める。
- 【思考力、判断力、表現力等】情報を分析し、まとめる力を身につける。文章構成について理解する。想像力を伸ばし、心情を豊かにする。
- 【学びに向かう力、人間性等】積極的に調べ学習に取り組む。周囲の意見を聞く姿勢を身に付ける。国語を尊重する姿勢を身につける。

科目 言語文化 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯に渡る社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、日本の言語文化に対する理解を深めることができる。	論理的に考える力や深く共感し豊かに想像する力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、日本の言語文化の担い手としての自覚を持ち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養うことができる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数	
		話・聞	書	読						
前期	A 単元 言葉と文化について考える／古文に親しむ／古文入門 【知識及び技能】 古典文法・古文の構造を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 古典テキストを通じて、現代と比較対照しながら、古典の世界について考え、その魅力を表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 日本語、日本文化の担い手として、他者との対話を通じて、古典の魅力を発見し表現しようとするマインドセットを身に付ける。	・指導事項 言語の意味、古典文法（体言・用言）、古文の読み方 ・教材 「言葉のマップ」「宇治拾遺物語」「枕草子」「古典文法」 ・一人1台端末の活用等 平安時代の生活様式や風俗について、国語便覧を通じて理解する。個人またはチームで考えたことを、タブレットでスライド資料を作成しプレゼンテーションする。	○	○	○	【知識及び技能】 古典文法・古文の構造を理解できているか。 【思考力、判断力、表現力等】 古典テキストを通じて、現代と比較対照しながら、古典の世界について考え、その魅力を表現できているか。 【学びに向かう力、人間性等】 日本語、日本文化の担い手として、他者との対話を通じて、古典の魅力を発見し表現しようとしているか。	○	○	○	10
	B 単元 漢文に親しむ／漢文入門 【知識及び技能】 漢文の背景、漢文訓読法、漢文の構造を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 漢文テキストの読解を通じて、漢文の世界について考え、その魅力を表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者と一緒に漢文テキストの読解を通じて、漢文の魅力を発見し表現しようとするマインドセットを身に付ける。	・指導事項 漢文訓読法、漢文の構造、漢文の読み方 ・教材 「戦国策」「故事成語」 ・一人1台端末の活用等 春秋戦国時代の中国の歴史状況などについて、国語便覧を通じて理解する。個人またはチームで考えたことを、タブレットでスライド資料を作成しプレゼンテーションする。	○	○	○	【知識及び技能】 漢文の背景、漢文訓読法、漢文の構造を理解できているか。 【思考力、判断力、表現力等】 漢文テキストの読解を通じて、漢文の世界について考え、その魅力を表現できているか。 【学びに向かう力、人間性等】 他者と一緒に漢文テキストの読解を通じて、漢文の魅力を発見し表現しようとしているか。	○	○	○	10
	定期考査①		○	○			○	○		1
後期	A 単元 物語について考える／物語の魅力を発見する 【知識及び技能】 古文物語テキストの読解方法を身に付ける。物語の構造を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 物語テキストの読解を通して、物語の世界について考え、自分なりに物語の魅力を受容＝表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者との対話を通じて、自分の思考を深めたり広げたりできる。	・指導事項 古典文法（助動詞助詞）、古文の読み方 ・教材 「伊勢物語」「竹取物語」「古典文法」 ・一人1台端末の活用等 中国春秋戦国時代の歴史状況などを、国語便覧を通じて理解する。個人またはチームで考えたことを、タブレットでスライド資料を作成しプレゼンテーションする。	○	○	○	【知識及び技能】 古文物語テキストの読解方法を身に付ける。物語の構造を理解できているか。 【思考力、判断力、表現力等】 物語テキストの読解を通して、物語の世界について考え、自分なりに物語の魅力を受容＝表現できているか。 【学びに向かう力、人間性等】 他者との対話を通じて、自分の思考を深めたり広げたりできているか。	○	○	○	15
	定期考査②		○	○			○	○		1
	A 単元 和歌・漢詩について考える／和歌の魅力を発見する 【知識及び技能】 和歌・漢詩の世界を知る。和歌・漢詩の読解方法を身に付ける。和歌・漢詩の構造を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 和歌・漢詩のテキストの読解を通して、和歌・漢詩の世界について考え、自分なりに和歌・漢詩の魅力を受容＝表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者との対話を通じて、自分の思考を深めたり広げたりできる。	・指導事項 古典文法（助動詞助詞）、和歌の修辭法、和歌の受容の歴史、漢詩（近体詩）の構造、漢詩の受容の歴史 ・教材 「万葉集」「古今和歌集」「新古今和歌集」「唐詩」 ・一人1台端末の活用等 和歌・漢詩に関する情報を国語便覧を通じて理解する。個人またはチームで考えたことを、タブレットでスライド資料を作成しプレゼンテーションする。	○	○	○	【知識及び技能】 和歌・漢詩の世界を知っているか。和歌・漢詩の読解方法を身に付けているか。和歌・漢詩の構造を理解できているか。 【思考力、判断力、表現力等】 和歌・漢詩のテキストの読解を通して、和歌・漢詩の世界について考え、自分なりに和歌・漢詩の魅力を受容＝表現できているか。 【学びに向かう力、人間性等】 他者との対話を通じて、自分の思考を深めたり広げたりできているか。	○	○	○	15
定期考査③		○	○			○	○		1	
A 単元 小説について考える／小説の魅力を発見する 【知識及び技能】 小説と物語の関係を知る。小説の読解方法を身に付ける。小説の構造を理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 小説テキストの読解を通して、小説の世界について考え、自分なりに小説の魅力を受容＝表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 他者との対話を通じて、自分の思考を深めたり広げたりできる。	・指導事項 小説の読み方、小説と物語の関係、近代小説とは ・教材 「羅生門」「今昔物語集」他 ・一人1台端末の活用等 近代小説に関する情報を国語便覧を通じて理解する。個人またはチームで考えたことを、タブレットでスライド資料を作成しプレゼンテーションする。	○	○	○	【知識及び技能】 小説と物語の関係を知っているか。小説の読解方法を身に付けているか。小説の構造を理解できているか。 【思考力、判断力、表現力等】 小説テキストの読解を通して、小説の世界について考え、自分なりに小説の魅力を受容＝表現できているか。 【学びに向かう力、人間性等】 他者との対話を通じて、自分の思考を深めたり広げたりできているか。	○	○	○	17	
定期考査④		○	○			○	○		1	
									合計	70